

団体名	全国ひきこもり KHJ 家族会沖縄支部 ていんさぐぬ花の会
代表者名	国吉 大介
活動分野	①保健・医療・福祉の増進 ②社会教育の増進 ⑬子どもの健全育成 ⑰職業能力の開発・雇用機会の拡充
団体の目的	ひきこもりに悩む家族を支え、問題解決に向けた勉強会や相談会、家族同士の交流会を行う目的で、ひきこもり家族会の全国組織の沖縄支部として平成 25 年に設立した。会員 20 人（専従職員 2 人）
現在の活動内容	毎月第一土曜日：定例会・勉強会。第三土曜日：カフェミーティング。カウンセリング、家族同士の交流、元ひきこもりの方同士の交流、家族と元当事者の交流。農園ボランティア（不定期）。識者・専門家による講演会の開催、かそくや元当事者が交流し学習するセミナーの開催。KHJ 家族会連合会本部主催の研修会への参加。全国大会への参加など。
これまでの主な活動実績と今年度の目標	「ひきこもりの長期・高年齢化と社会参加の道を探る」NPO 法人ウヤギー沖縄と共催。2018 年 6 月 16 日（土）那覇市民活動支援センター。参加者 30 人。/ 「ひきこもりつながる・かんがえる対話交流会」2019 年 1/17（日）参加者 30 名。令和元年度琉球朝日放送、沖縄タイムス社、琉球新報など報道。令和 2 年度沖縄県「就職氷河期世代活躍支援『おきなわプラットフォーム』」構成員。令和 2 年度は、これまで以上に情報発信し、社会的に孤立しているひきこもり家族と本人につながり「連帯、連携、参加」の機会を広げていきたい。そして家族会員が運営に参加し、安定したところで法人格の取得を目標とする。
ホームページ	http://www.khj.okinawa